



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月13日

上場会社名 株式会社エヌ・シー・エヌ 上場取引所 東  
 コード番号 7057 URL <https://www.ncn-se.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田鎖 郁夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門長 (氏名) 藤 幸平 TEL 03-6872-5601  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,605	8.1	26	△20.3	19	△26.2	11	32.5
2021年3月期第1四半期	1,484	△5.9	33	△54.2	26	△62.4	8	△81.5

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 12百万円 (6.2%) 2021年3月期第1四半期 11百万円 (△77.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	3.46	3.45
2021年3月期第1四半期	2.62	2.61

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	5,079	1,917	36.9
2021年3月期	5,103	1,993	38.1

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 1,873百万円 2021年3月期 1,946百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	-	0.00	-	28.00	28.00
2022年3月期	-	-	-	-	-
2022年3月期（予想）	-	0.00	-	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,688	14.9	103	△21.5	118	△21.5	88	△15.7	27.58
通期	7,365	14.5	202	△28.6	257	△20.4	200	△11.1	62.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想については、本日（2021年8月13日）公表いたしました「2022年3月期第2四半期（累計）連結業績予想の公表に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	3,217,500株	2021年3月期	3,217,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	-株	2021年3月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	3,217,126株	2021年3月期1Q	3,213,500株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間における当社グループが属する住宅業界の状況は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う営業活動の自粛の影響がある中で、新設住宅着工戸数は2019年7月より20ヶ月連続で前年同期比を下回って推移していましたが、2021年4月は前年同期比7.1%増、5月は同9.9%増、6月は同7.3%増と連続して前年を上回り回復の兆しが見え始めました。

一方でアメリカや中国での木材需要増に端を発した木材の価格高騰と供給不安(ウッドショック)が発生しております。

このような状況の中、当社グループではサプライチェーンの強みを活かし、SE構法の出荷見込みに応じた木材を確保するとともに、価格の高騰を抑えて安定的に供給いたしました。

各分野の結果は、以下の通りとなりました。

## 【住宅分野】

緊急事態宣言の発令やウッドショックの影響はあったものの、木材を安定的に供給したことにより納期遅延を最小限に留めたことで、SE構法出荷数は344件(前年同期比2.8%減)となりました。一方、独自ブランド(重量木骨の家)が堅調に推移したことにより売上高は1,370百万円(前年同期比7.6%増)となりました。また、木材の安定供給を背景に登録工務店が新規に15社加入し、555社となりました。

## 【大規模木造建築(非住宅)分野】

新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの公共工事等が徐々に再開され、SE構法出荷数は11件(前年同期比22.2%増)、売上高は156百万円(前年同期比10.2%増)となりました。

また、SE構法以外の大規模木造建築を扱う株式会社木構造デザインでは、計画通りにプロモーション活動を実施し、営業活動を推進しております。

## 【その他】

省エネ計算サービスでは、2021年4月より住宅の省エネ性能説明が義務化されましたが、当社は省エネ計算結果データにお客様向けの解説を加えた『省エネルギー性能報告書』の発行による見える化を行うとともに、SE構法とのシナジーを活かし戸建向けに注力して営業展開を行いました。この結果、省エネ計算サービスの売上高は前年同期比32.9%の増加となりました。

また、木造建築向けITソリューションを開発・展開する株式会社MAKE HOUSEでは、事業拡大に向けた人員拡大を計画通り行い、BIMセンター(仮称)の開設準備を進めております。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間における売上高は1,605,195千円(前年同期比8.1%増)となりました。利益につきましては、営業利益26,623千円(前年同期比20.3%減)、経常利益19,429千円(前年同期比26.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益11,143千円(前年同期比32.5%増)となり、売上高営業利益率は1.7%、ROE(自己資本当四半期純利益率)は0.6%となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は5,079,092千円となり、前連結会計年度末に比べ24,646千円減少いたしました。これは主に無形固定資産が58,808千円、有償支給未収入金が23,067千円増加となったものの、売掛金が100,378千円、現金及び預金が31,880千円それぞれ減少したこと等によるものです。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は3,161,767千円となり、前連結会計年度末に比べ51,477千円増加いたしました。これは主に買掛金が38,831千円、電子記録債務が31,865千円増加したこと等によるものです。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,917,324千円となり、前連結会計年度末に比べ76,123千円減少いたしました。親会社株主に帰属する当四半期純利益が11,143千円であったものの、第26期配当金90,076千円を計上したため、純資産が減少致しました。

この結果、連結ベースの自己資本比率36.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年5月14日の「2021年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,006,451	2,974,571
売掛金	897,947	797,569
電子記録債権	3,227	3,057
有償支給未収入金	355,557	378,625
商品	9,835	14,438
仕掛品	2,507	3,273
貯蔵品	1,809	1,425
その他	45,890	66,470
貸倒引当金	△1,794	△2,053
流動資産合計	4,321,433	4,237,376
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39,863	39,863
減価償却累計額	△27,829	△28,513
建物及び構築物(純額)	12,034	11,349
工具、器具及び備品	84,349	88,551
減価償却累計額	△68,807	△70,824
工具、器具及び備品(純額)	15,541	17,726
有形固定資産合計	27,576	29,076
無形固定資産		
その他	286,075	344,884
無形固定資産合計	286,075	344,884
投資その他の資産		
投資有価証券	332,015	330,432
繰延税金資産	58,282	58,503
その他	79,564	79,998
貸倒引当金	△1,210	△1,180
投資その他の資産合計	468,653	467,754
固定資産合計	782,305	841,715
資産合計	5,103,738	5,079,092

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,364,995	1,403,826
電子記録債務	589,787	621,652
未払法人税等	70,466	16,116
賞与引当金	51,303	79,502
有償支給差額	34,571	20,692
その他	299,106	297,465
流動負債合計	2,410,230	2,439,256
固定負債		
預り保証金	630,596	649,416
役員退職慰労引当金	20,666	21,916
退職給付に係る負債	48,796	51,177
固定負債合計	700,059	722,511
負債合計	3,110,290	3,161,767
純資産の部		
株主資本		
資本金	390,800	390,858
資本剰余金	263,877	263,936
利益剰余金	1,308,937	1,231,588
株主資本合計	1,963,615	1,886,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17,156	△13,258
その他の包括利益累計額合計	△17,156	△13,258
非支配株主持分	46,988	44,199
純資産合計	1,993,447	1,917,324
負債純資産合計	5,103,738	5,079,092

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	1,484,797	1,605,195
売上原価	1,145,075	1,214,948
売上総利益	339,722	390,247
販売費及び一般管理費	306,336	363,623
営業利益	33,385	26,623
営業外収益		
受取利息	5	1
受取配当金	471	471
貸倒引当金戻入額	30	30
受取保険金	421	-
ソフトウェア売却収入	482	-
雑収入	685	66
営業外収益合計	2,096	568
営業外費用		
持分法による投資損失	9,140	7,743
雑損失	19	20
営業外費用合計	9,159	7,763
経常利益	26,322	19,429
特別損失		
イベント中止関連損失	10,000	-
特別損失合計	10,000	-
税金等調整前四半期純利益	16,322	19,429
法人税等	9,423	11,075
四半期純利益	6,899	8,353
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,513	△2,789
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,412	11,143

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	6,899	8,353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,640	3,897
その他の包括利益合計	4,640	3,897
四半期包括利益	11,539	12,251
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,052	15,040
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,513	△2,789

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

当社グループは、報告セグメントが「木造耐震設計事業」のみであり、その他の事業の重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

当社グループは、報告セグメントが「木造耐震設計事業」のみであり、その他の事業の重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。